

一般社団法人寺尾南地区社会福祉協議会

おたすけ

令和5年12月吉日(37号)

発行 一般社団法人

寺尾南地区社会福祉協議会

発行責任者 理事長 中山恵之

編集 総務部会



住み良いまちづくり、住んで良かったまちづくり

みなさんの参加で活動を進めましょう。

●綾瀬市社会福祉協議会のホームページに当地区社協の広報誌が掲載されています。

<http://www.ayase-shakyo.or.jp/>

一般社団法人寺尾南地区社会福祉協議会 理事長 中山恵之

日頃より当地区社協の地域福祉活動にご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
ボランティアセンターサロン「なごみ」は、地域の方々に支えられ開所10年を迎えることが出来ました。

サロンなごみ開所当時の常連利用者は、高齢による体力の衰え等で自力(徒歩)での施設利用困難の方が増加傾向にあります。

その他、「なごみ」利用者減の要因は、高齢施設への入所、他界等によります。

この対策として原則、施設利用者全員送迎車による送迎を令和5年10月度より実施しました。この結果、徐々に施設利用者が増加傾向に転じております。

施設利用者の送迎時間帯を除き、地域内、各団体に車を貸し出しますのでご利用下さい。

・外出移動支援活動状況

当地区社協では、寺尾南おでかけバスプロジェクトチームに参入、支援活動を推進中です。
プロジェクトチームでは、現在、1回/月(毎月最終週の木曜日)12時45分～14時30分に実施しております。是非ご利用下さい。

毎回20名～25名がおでかけバス利用実績です。

・第9回地域福祉まつり開催

コロナ禍の影響で4年間地域福祉まつりを中止して来ましたが、ようやくコロナ汚染は収束方向であり第9回地域福祉まつりを開催しました。参加者 150名

今回、模擬店のメインは、災害時に備えたカレーライスの試食会を実施しました。

ライスは、特殊なポリ袋に水と米を入れ、熱湯で炊き上げます。

各家庭でも災害時に備えポリ袋を緊急持ち出し袋に入れることをお勧めします。

今回の地域福祉まつりは、従来ククル太鼓演奏でのオープニングでしたが琉球国祭り太鼓に変更した結果、好評でしたので、次回も琉球国祭り太鼓演奏を予定致します。

第9回地域福祉まつり



挨拶される古塩市長



琉球国祭り太鼓の演奏でまつりのオープニング



災害に備えたカレーライスの試食会
無料で提供



↑
カレーライス、ワッフル、焼き芋
玉コンニャクを食べる参加者



スカットボール
地域内老人会対抗戦



↑
堤寺尾南自治会長が
スカットボールに
チャレンジ

